

八島

八島 祐太郎さん

「信用があるから顧客は商品を預けてくれる。社歴は信用の証しの一つになる」と話すのは、八島(富山県射水市)の八島祐太郎社長。

1892年に創業し、1918年に現社名で設立した。法人格を設立した当時の合名会社のままにしていることについては「現在は少なくなつた



合名会社を使い続けることにより、倉庫業に必要な社歴による信用をアピールできるから」という。倉庫保有面積は本社9

240平方メートル、六渡寺倉庫5610平方メートル、富山新港倉庫6600平方メートルで計2万1450平方メートル。トラック5両は緊急の輸送に使用。売上高の

感動をもらえる会社に

あらゆる分野で改善

75%は倉庫業が占める。紙関係やコメなどの農産物、化学工業製品、医薬部外品まで幅広いジャンルの商品を保管し、顧

客先に営業所を開設して3PL(サードパーティー・ロジスティクス)の役割も果たしている。

八島氏は現在、北陸イソーコ・ドットコムを

運営。「倉庫業で一度顧客になると取引は長く、逆に新規の顧客を見つけるのが大変。ただ、新規顧客はインターネットで

倉庫を探す手法に変化してきている」と話す。

日本経営品質協議会が運営する「経営品質」も



導入している。下部組織の富山県経営品質協議会から2年連続「ステップアップ賞」を受賞した。

「顧客や顧客先のドライバーから感謝の言葉を月に何回ももらったかを大事にしている。感謝の言葉、感動をもらえる会社になりたい」。そのため、あらゆる分野の改善提案をスタッフから募集し、1件1件検討した上で実施している。「何が顧客の安心なのかを見つめ、行動している」

1957年1月1日、富山県射水市生まれ。(俵前 秀樹)